

「はたちの集い」前日の同窓会 <76期生>

当日は風が強い日だった。集合時間が近づき、次々に生徒が到着した。そしてそれぞれが再会を喜び、会話を弾ませていた。

同窓会が始まると、席の近い同じクラスだったメンバーと思い出話や現状を話し、皆の緊張が少しずつ解けていることがわかった。

ビンゴ大会が始まり、全員の注目が一点に集中したことで、交流の規模がさらに広がったと感じた。その頃には、約2年間会っていなかったと思えないほど、自然に和気あいあいと会話をしていた。

その後は、全体や各クラス、部活で集合写真を撮り、その特別な日を思い出として残した。

数日経った今でもそれを見返して、思い出に浸っているのは私だけではないだろう。

翌日が「はたちの集い」の生徒も多く、3時間ほどの同窓会を終えると、直帰する人が多かったことだろう。正直時間はまだまだ足りなかったが、楽しかった高校生活を思い出すとても良い時間だった。

これから皆それぞれが様々な道へ進むだろうが、河南高校での高校生活の思い出やそこで出会った仲間たちがきっと力の源になることだろう。

幹事一同（筆;今井陽大）

《2026年1月11日(日) ホテルプラザオーサカ》

